

アポロニア21 4

Apr. 2022, No.340

生きた歯科情報を伝える。医院経営・総合情報誌



特集 ラボとの付き合い方

「教育」「制度」「DX化」が医院を救う

新しい技工実習の形 複数校連携によるアクティブラーニング

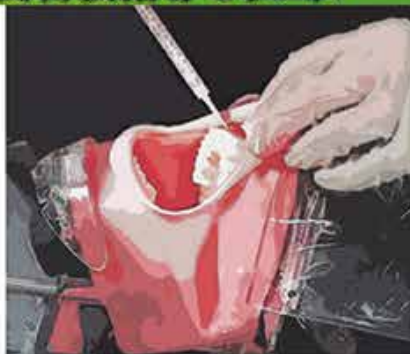
● 楠本哲次/町博之/秦野博司/新家義章

歯科技工が医療なら指導・監査も受けるべき!? ● 金井孝行

歯科技工デジタル化の現状と今後 ● 高崎宏之

特別企画

管理栄養士4人で食習慣指導を担当! 古谷信一/株クリニコ



レポート

これぞSDGs! インストールメントの宅配研磨サービス ● デンタルテクニカ



動画メディア「歯科ラジオ」令和4年度診療報酬改定を読む

石田 慎 / 山本 達也



特集	ラボとの付き合い方 「教育」「制度」「DX化」が医院を救う	楠本哲次／町博之／秦野博司／新家義章／金井孝之／高崎宏之	53
特別企画	食習慣指導で歯科ならではのサポートを	古谷信一／関クリニコ	44
レポート	18世紀からの長い論争 食べ物、栄養と歯科の関係とは？	水谷惟紗久	76
	これぞSDGs！インスツルメントの宅配研磨サービス	松好宏樹	114
GP論	臨床駅伝 こんな患者さんが来たら？ 訪問診療における漢方薬の有用性について	相澤玲子	20
Interview	院長インタビュー 木原竜太(愛媛県・きはら歯科クリニック)		4
	他業界からのメッセージ スポーツサプリメント開発・販売会社		38
リレーエッセイ	一問一答・あの先生のライフスタイル 比嘉奈津美(参議院議員)		10
経営	キレイ！効率的！クリニックの知恵 ハッピー歯科医院(石川県)	小原啓子／藤田昭子	16
	しくじり院長が行く！ 認定資格を持っていれば良い人材？	根本章吾	26
	チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 令和4年度診療報酬改定を読む	石田 悟／山本達也	32
	スタッフに教えたい経営の話 院内の雰囲気良くないのはなぜ？	濱田真理子	82
	スタッフがモノ申す！院長の○×対応 スタッフの発言、ありますか？	菅野愛弓	86
	物語で学ぶ労務管理 タイムカードの押し忘れて残業代ナシ？	南人事・労務	88
	会計士の「お金」相談室 事業復活支援金、満額給付の落とし穴	椿 祐輔	92
	院長夫人の出番です！ [リレー編] 「組織の器」を大きくするには？	権藤陽子	94
	歯科とお金の歴史 医療広告への規制はなぜ必要だった？(後編)	水谷惟紗久	102
	「食のワークショップ」を始めよう！ 姿勢と食べやすさの関係②	水野麻由子	108
	新・口臭と口臭症へのアプローチ 口臭の客観的評価方法	本田俊一	120
	ドクター重田の個別指導塾 弁護士帯同、どうする？	ドクター重田	128
エッセイ	身体がよるこぶ！ 還元クッキング 酒粕シチューで春の体調管理	大友慶孝	30
	toothsome君が行く！ 歯と神仏の旅 100回記念・まだまだ続く歯と神仏の旅	福田直子	42
	DHアーヤの患者さんこんにちは！ 今あらためて考える、人との関わり方	古屋綾子	98
	世の中いたしたいのお 今の国試は大変なんよ…	GP 太郎	100
	高村くるみ流人生相談室 5歳と2歳の子の子育てがつかなくて……	高村くるみ	106
	サカモッチェのサムシング 黒い歯医者 Part.3	坂本光徳	107
	From Dental Dealer's Opinion 「医療用無菌ブタ」の心臓を人間に移植！	山本恵三	133
	BOOK STAND		134
	GOODS BOX		138
	ニュースボード		142
	読者の声		156
	広告掲載一覧		157
	バックナンバー		158
	編集後記		160

院長 Interview



幅広い診療で 地域の人々を 支えたい

医療法人英知会 きはら歯科クリニック
愛媛県松山市

木原竜太氏

Kihara Ryuta

1988年生まれ。日本大学歯学部卒。日本大学歯学部付属病院総合診療科、はあとふる歯科医院(東京都八王子市)勤務のち、2018年開業。日本歯周病学会認定医、中野予防歯科研修会会員。

スタッフ：歯科医師2人
歯科衛生士4人(うち非常勤1人)
歯科助手1人
ユニット：4台

東京で勤務医時代を過ごした後、父親の医院を継ぐために地元・愛媛県松山市に戻った木原氏。子どものころから歯科医師への憧れがあり、承継も当然のように考えていたという。「地域の人々のニーズに応えるため、幅広い診療をしていきたい」という木原氏に、人々の意識を変える上での苦労や、コミュニケーション重視の姿勢について伺った。

開業35年の医院を親子承継

—お父さまの医院を承継することに、迷いはありませんでしたか。

木原 生まれ育った慣れ親しんだ場所で仕事をしたいという思いがあり、東京での勤務医時代も、地元に戻ることを前提として勉強していました。勤務先の院長やスタディグループの先輩方にも、そのことを伝えてアドバイスをいただいていた。早く独り立ちして、地域の人々から頼られるようなドクターにな

りたいと思っていましたね。

—「親子承継には苦労がつきもの」とよくいわれますが、先生の場合はいかがでしたか。

木原 実は私は、父の仕事を直接目にしたことがないので、「こうしなければ」という固定観念がなくてやりやすかったです。戻って1年間は、父と一緒に診療しながら患者さんの引き継ぎなどを行いましたが、その後、父は外来診療を離れ、今は週1回、2人で訪問診療に行っています。

訪問の患者さんは父との付き合いが長い方



■ 参議院議員

経歴：

- 1986年 福岡歯科大学卒業、沖縄県久米島の具志川歯科医院勤務
- 1988年 沖縄市でなつみ歯科医院開業
- 2006年～ カンボジアで歯科医療ボランティアとして活動
- 2009年～ 沖縄県歯科医師連盟副理事長、沖縄県歯科医師会副会長、沖縄歯科衛生士学校副校長、沖縄県歯科医師会立口腔衛生センター副所長に就任
- 2010年 沖縄県歯科医師連盟理事長に就任
- 2012年 衆議院議員初当選
- 2014年 衆議院議員2期目当選
- 2016年 第3次安倍第2次改造内閣で環境大臣政務官に就任
- 2019年 日本歯科医師連盟顧問
- 2021年 参議院議員繰り上げ当選

現在の役職：厚生労働委員会、予算委員会、政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

生年：1958年
出身地：沖縄県
出身校：福岡歯科大学

第99回

比嘉奈津美

Higa Natsumi
先生

生活スタイル

平均睡眠時間は？

6時間。普段は6時起床。

枕が変わってもすぐ寝られるし、睡眠の質も変わらない。選挙中は各地に行くの

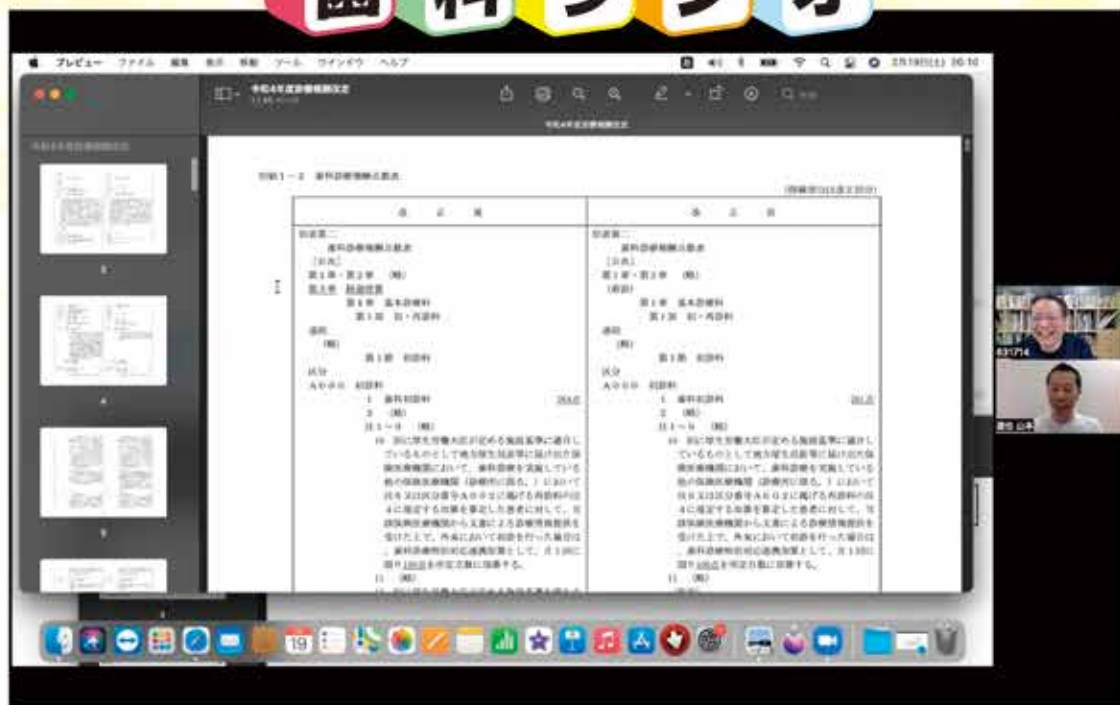
で、目が覚めた時「ここはどこ？」と思うことも……。

一日の中で好きな時間は？

朝起きて、ベッドの中で今日するべきことや話すべきことを考える時間。以前は、歩きながら考え事をすることもよくあった。

チラ見せ 動画メディア

歯科ラジオ



「ラジオのようにゆるく聴けて、ゲストが満足できる情報提供の場を」をコンセプトに、歯科医療従事者のインタビューをYouTubeで配信する「歯科ラジオ」から、内容の一部を抜粋してご紹介します。

25

令和4年度 診療報酬改定を読む

(再生時間1時間35分29秒)



インタビュアー
山本達也

埼玉県・医療法人社団にこにこすまいるたきの歯科院長。日本大学歯学部兼任講師、南カリフォルニア大学客員研究員、ハローアルソン・フィリピン医療ボランティア埼玉支部。キャッシュフローコーチ。



インタビュイー
石田 悟氏

愛知県・医療法人歯恩会ファミリーデンタルイシダ院長。定期管理型の歯科医療を実践する傍ら、保険制度などの分析に定評がある。



人気のフルーツ系からクリーミーなものまで、フレーバーの数は40種類以上もある。

280 スポーツサプリメント開発・販売会社

誰でもおいしく楽しんで トレーニングできるように



㈱ Real Style
広報担当

大林孝成 氏

Obayashi Kossei

自身もボディビルダーとしてさまざまな大会で優勝。Real Styleが運営するフィットネスクラブのトレーナーをしながら、現在は広報担当として自社ブランドの認知拡大に尽力している。

おいしいと評判の国産プロテインブランド『ビーレジェンド (be LEGEND)』の開発・販売を行う㈱ Real Style。もともとスポーツ教材の販売がメインだった同社が、なぜ自社プロテインを生み出し、そしてアスリートたちに愛されるようになったのか、広報の大林氏に伺った。



食習慣指導で 歯科ならではのサポートを

管理栄養士が
4人!

LCK fデンタルクリニックでは管理栄養士4人を雇用し、「口だけでなく、全身の健康もサポートできる歯科医院」を目指しています。そのために取り入れているシステムの一つが、(株)クリニコの『もぐもぐ日記』。患者さんと歯科医院を結ぶコミュニケーションツールとしての『もぐもぐ日記』の活用法と、歯科医院を通じた健康づくりについて伺いました。



●取材協力:

古谷信一 氏
Furuya Shinichi
東京都・LCK fデンタルクリニック
院長
学生時代は帝京大学ラグビー部で活躍。当時学んだ栄養やトレーニングの知識が、今も役立っているという。

(株)クリニコ

●取材・文:編集部

LCK fデンタルクリニック

(東京都八王子市)



歯科医師:3人(4月から) 事務:2人
歯科衛生士:6人 管理栄養士:4人
歯科助手:2人 トレーナー:1人
受付:3人

ユニット:6台
駐車スペース:3台

特集

歯科技工のデジタル化、中小ラボの統廃合といった業態変化が進んでいます。一方で、若手歯科技工士の離職率が高止まりしており、歯科医院にとって技工界の動向は気になるどころ。

歯科技工を伴う専門教育と関連法制を含めた制度改革、さらにデジタル化の最前線から、ラボとの最良の付き合い方を探ります。

ラボとの 付き合い方

「教育」「制度」「DX化」が医院を救う

チームで課題解決！3校連携による歯科技工実習

取材協力：楠本哲次（大阪歯科大学医療保健学部口腔工学科）
町博之（大阪大学歯学部附属歯科技工士学校）
秦野博司（京都府歯科医師会立京都歯科医療技術専門学校）
新家義章（㈱ライテック）

歯科技工デジタル化の現状と今後

話し手：高崎宏之（アクウェスト㈱）

「歯科技工所も指導・監査を受けるべき！」の根拠 歯科技工は製造業か？医療か？

話し手：金井孝行（群馬県歯科技工士会）

チームで課題解決！

3校連携による 歯科技工実習



この記事のポイント

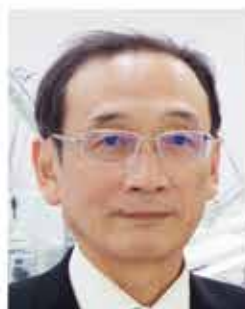
3つの養成校+企業が連携したカリキュラム

グループワークによる「考える専門職」の育成

デジタルに対応できる人材づくりに最適



●話し手: 楠本哲次氏
Kusumoto Tetsuji
大阪歯科大学医療保健学部
口腔工学科 教授



●話し手: 町博之氏
Machi Hiroyuki
大阪大学歯学部附属
歯科技工士学校 教務主任



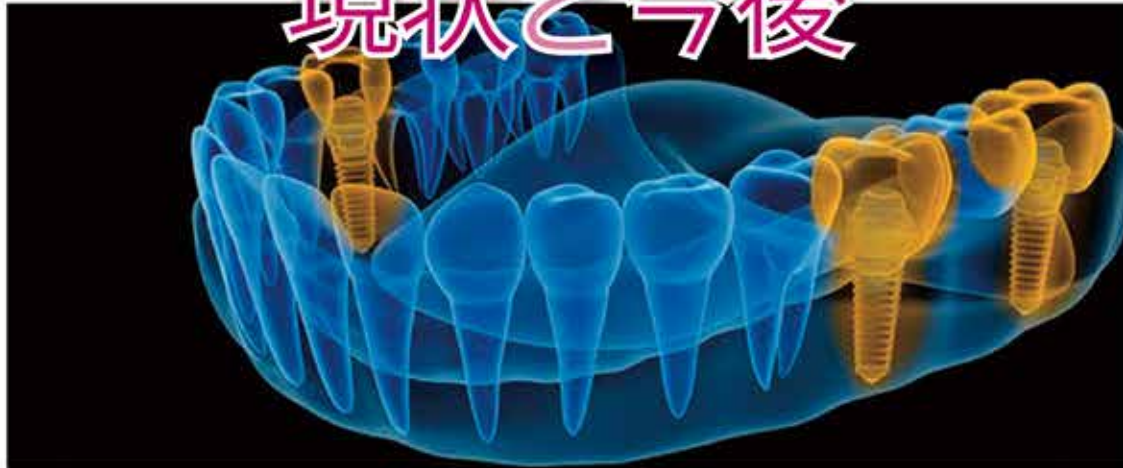
●話し手: 秦野博司氏
Hatano Hiroshi
京都府歯科医師会立
京都歯科医療技術専門学校
教務部長



●話し手: 新家義章氏
Arai Yoshiaki
㈱ライテック 代表取締役

●取材・文:編集部

歯科技工デジタル化の 現状と今後



この記事のポイント

口腔内スキャナーの買い時はいつ？

保険デンチャーのデジタル化が必要な理由

Webでのラボ選びと技工指示が始動！



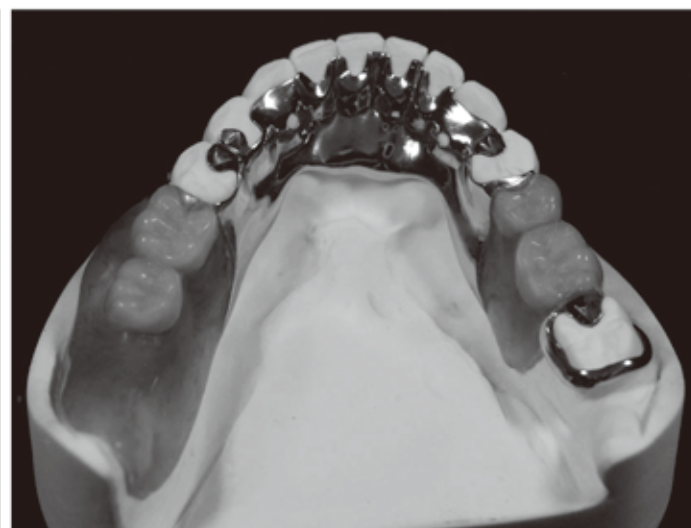
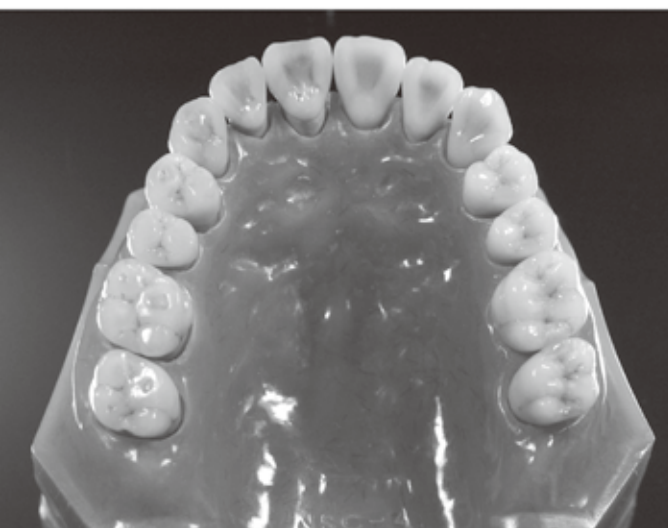
●話し手：

高崎宏之氏
Takasaki Hiroyuki
アクエスト㈱ 代表取締役
東京都歯科技工士会 顧問
京都大学 特任准教授(理学博士)

●取材・文：編集部

歯科技工は 製造業か？ 医療か？

「歯科技工所も指導・監査を受けるべき！」の根拠

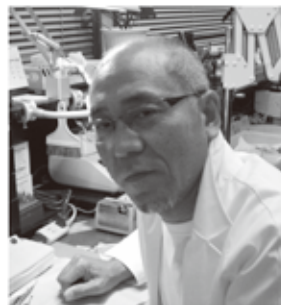


この記事のポイント

安心・安全の補綴治療を提供したい

歯科技工に医療法・健保法の位置付けを

歯科技工所にも相応の責任分担を



●話し手：

金井孝行氏

Kanai Takayuki

群馬県歯科技工士会 会長

カナインナビデント 代表

●文：編集部

若手歯科技工士の離職率は高止まりしており、将来、歯科技工産業は先細りすると懸念されています。その一方、デジタル化を見据えた大幅な規制緩和が進んでおり、日本の歯

科技工は製造業としての発展を目指すように見えますが、そうした流れに対する懸念も出ています。長年、歯科技工の現場を知る金井孝行氏に率直なご意見を伺いました。

18世紀からの長い論争 食べ物、栄養と 歯科の関係とは？

歯科医療の主要な目的の一つである摂食機能の改善。管理栄養士を雇用し、食事指導に乗り出す歯科医院も出てきています。歴史的に見ると、歯科医療と食べ物、栄養は深いつながりがあり、近年再び、歯科医院での食事指導に期待が集まっているのです。

●文：

水谷惟紗久
Mizutani Isaku
本誌編集長

70年代の
むし歯対策に
砂糖業界が暗躍？

「貧困による
栄養不良」が
古くて新しい課題に！

ビタミンDによる
予防が
「フッ化物推し」で
立ち消え？

これぞSDGs!

インスツルメントの 宅配研磨サービス



切れ味が悪くなったインスツルメントを研磨で再生できれば、コストも人件費も軽減できます。デンタルテクニカ代表の松好氏に、「匠の技」を再現した研磨サービスについて伺いました。

●話し手：松好宏樹氏

Matsuyoshi Hiroki

デンタルテクニカ 代表取締役

大阪大学工学部卒後、船舶設計技術者・ソフトウェア技術者を経て歯科医療用具の輸入・販売に従事。「良いものを探し、時には作り、より良い使い方を調査し、安心できるメンテナンスを行う」のがモットー。職人気質な製品、サービスへのこだわりで知られる。

●取材・文：編集部

コストは新品購入の
5分の1!

デンタルテクニカの「宅配研磨サービス」(正式名：歯科用インスツルメント研磨再生サービス)は、切れ味の悪くなった医療器具

次号予告

特集

気になる、あの経営モデル

- ・受付の電話を廃止？ 集中管理による分院展開
- ・なぜ？ 23区だけ突出して人件費高騰の悪影響
- ・武道式スタッフ教育！ か強診クリニックの挑戦

レポート

初の遠隔取材敢行！ IDS2021 久保寺 司

日本デンタルショー 2021 編集部

歯科医療での薬剤耐性のリスク 齊藤 淳

あの先生のライフスタイル

100回記念！ あの先生たちを振り返る

編集後記 先日、主治医の先生から「咽頭がんの治療から3年がたちます。よかったですね」と言われました。その先生は当初、厳しい見通しを示していたので、互いにほっとした感じでした。

手術と放射線化学療法で3カ月ほど入院しましたが、その間、気になったのが病棟薬剤師の存在意義でした。毎朝の回診で、医師から処方薬の説明は受けるし、実際の服薬上の指導は担当の看護師がしてくれるので、たまに病床に回ってくる薬剤師さんが何をしに来るのか、全く理解できませんでした。

薬の特性や注意事項を説明するためとは分かりますが、あまり意味がないように感じて、「院内処方が減って暇なのかな？」と思うこともありましたが、もちろん、そんなわけはありません。

長年の業界活動の成果により医薬分業が進み、調剤薬局が増えたものの、メーカーから仕入れた薬品のパッケージ交換が主な仕事で、実際に調合をする保険薬局はほとんどなくなっています。

そこで「患者との接点が重要だ」と方向転換して、説明業務を拡充している途上にあるのが現在の状況のようです。

医薬分業自体も、病院と別に薬局に行くことになるなど利便性の面で必ずしも患者利益につながっておらず、薬剤師の職域拡大だけが目的だった感じが否めませんが、病棟での業務も、現場の必然性から生まれてきた感じがあまりしないのはなぜでしょうか。

今回の特集で、デジタル化を踏まえた歯科技工の業態変化の最前線を取材しました。技術革新や制度改革は、それ自体が目的ではなく、歯科技工の発展が患者利益につながってこそ意味があるはず。薬剤師の現状を見ると、業界の利益を患者利益と整合させて発展することが難しいと感じます。

その意味で、歯科医療関係者への取材記事が中心で、十分な問題提起ができたか不安もありますが、協力していただいた方々は、「どんな歯科技工(医療)にしたいか」が明確だと感じました。ご批判いただければ幸いです。

(水谷惟紗久)

アポロニア²¹

4月号

2022年4月1日発行
通巻340号

●発行人
水野純治

●編集長
水谷惟紗久

●発行
株日本歯科新聞社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-15-2
[TEL] 03-3234-2475
[FAX] 03-3234-2477
<https://www.dentalnews.co.jp>
apolloia@dentalnews.co.jp

●印刷
三報社印刷株

※落丁、乱丁はお取り換えます。
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊「アポロニア²¹」の定価は、1冊2,090円(本体1,900円+10%税)です。ご購入は年間25,080円(税・送料込み)の前納制にてお願い致します。ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出入りの歯科商店でお申し込みください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み
株マーケティング・
インターナショナル
〒160-0011
東京都新宿区若葉1-10
TEL: 03-3357-7707
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな
情報を発信中!

- ・ Twitter
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ 歯科プロマガジン